

六甲アイランド高等学校
ROKKO ISLAND HIGH SCHOOL

同窓会(六愛会)会報

2006.8 SUMMER 第6号

編集・発行 神戸市東灘区向洋町中4-4
六甲アイランド高等学校内
六甲アイランド高等学校同窓会(六愛会)
TEL・FAX 078-858-4083
印刷所 株式会社 廣済堂

るくあい



ご挨拶
同窓会長 吉田 健剛

みなさまにはますますご健勝にてご活躍のことと存じます。日ごろは母校六甲アイランド高校の発展並びに同窓会の運営にご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、本年2月28日第6回目の卒業式が盛大に挙行され381名の卒業生が巣立ってゆきました。厳粛ななかにも心あたたまる素晴らしい式典で、大いなる感銘をうけてまいりました。卒業生諸君には、心から喜びを申し上げ、前途幸多からんことを祈りたいとおもいます。

新緑の美しい5月に六甲アイランド高校では毎年「六愛祭」を開催されますが、学校いっばいに若人の鮮やかなパワーが漲り、訪れる人はみな新鮮な驚きと感動を覚えます。それ



ご挨拶
校長 岡田 万里

六愛会の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素から、六甲アイランド高校の教育振興のために特段のご後援を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

前任の桑原校長の後任として、4月1日付をもって、神戸市教育委員会から転任してまいりました。前校長同様にご鞭撻くださいますようよろしくお願い申し上げます。

私は六甲アイランド高校の創設時、平成10年度より2年間、本校で教鞭をとり、その後平成13年度まで、教頭として勤務しておりました。私に

に刺激され、また同窓会の活動をみなさまに知っていただくいい機会と考え、今年初めて同窓会も作品展で参加させていただきます。学校当局はじめ生徒会のみなさまにご協力いただきながら、同窓生の力作を多数展示いたしましたところ、多くの来場者にめぐまれ、みなさまと親しく交わる機会を得ることが出来ました。これは大きな収穫でございました。ありがとうございます。

さて、同窓会運営の検討課題がいろいろあるなかで、とりわけ財政問題というのは最重要なもののひとつであることはいうまでもありません。すなわち、同窓会はみなさまから頂戴した浄財にて運営しています。まことに遺憾ながら年会費納入者が年々減少傾向にあります。また、少子化の影響で母校の生徒数も減少傾向にあり、在校生から頂戴する同

とつて母校である六甲アイで、生涯にわたって心豊かにたくましく生きる生徒の育成を教育目標に、自立性、国際性、社会性の育成と地域社会への貢献を教育方針に、学校づくりに励めることはこの上ない喜びであります。本年度は普通科単位の2年目を迎え、360名の生徒が入学いたしました。これまでも多様な生徒の進路希望に応えるために、きめ細やかな教育活動を展開してまいりました。が、生徒一人ひとりの興味や関心・進路希望にさらに柔軟に対応できるように、学びの系統性を重視した単位制システムでの教育活動を推進してまいります。

窓会入会金も減少しています。収入源の縮小という現実には真摯に受け止めて早急に対応していかなければなりません。新たな収入源を求めめることも検討すべきですが、まずは運営経費等の見直しをこれまで以上に厳格にし、合理化をはかることが必要です。しかしながら同窓会の継続的発展の源は皆様の提出してくださる年会費がとりわけ重要なものであると存じます。なにとぞよろしくご理解の上、年会費納入につきましてご協力を賜りますようお願い申し上げます。

つい先ごろ同窓会会長に就任させていただきましたように記憶しています。二年間は光陰矢のごとく過ぎてゆきました。その間多くの皆様のご理解とご協力を得ましたことを心から感謝申し上げます。なにとぞ今後とも母校並びに同窓会の発展に末永くお力添え賜りますようお願い申し上げます。

りの夢を受けとめ、夢をかなえるために、生徒を支援する教育活動に日々専心しております。生徒諸君も本校の特色ある教育課程の中で、学習活動・部活動に意欲的に取り組み、目標のある生活のなかで健全な学校文化が根付き、保護者・地域住民の方々からも高い評価を受けております。

平成20年度に本校は創立10周年を迎えます。これを機に教育活動の質をさらに充実してまいれる決意です。で、なにとぞご理解いただきまして、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、同窓会の皆様のますますのご健勝を祈念し、ご挨拶いたします。

平成18年度 六甲アイランド高校同窓会(六愛会)総会とパーティーのご案内

同窓会最大のイベント総会の季節です。今年は福引きを復活します。少しだけ期待に胸をふくらませる楽しい時間を過ごしてください。毎年出席して下さる会員の方はもちろんの事、一度も参加した事がない方、是非、お友達と誘い合わせて出席してください。クラス会、同期会を当日に計画されるのも一つのアイデアだと思います。お世話になった先生方も、多数ご出席ください。お待ち申し上げます。尚このお知らせをもちまして、ご案内状にかえさせていただきます。(総務部)



日時 平成18年 8月26日(土)
午後6時開会(5時30分より受付)

場所 神戸東急イン(JR三宮駅南)

TEL 078-291-0109

会費 ¥3,000 (但し新会員は¥1,000)

るくあいガイド

事務局
〒658-0032
神戸市東灘区向洋町中4-4
水曜日 10:30~15:00
TEL. FAX
078-858-4083
URL
<http://www.rokuaikai.org>
E-mail
jimukyoku@rokuaikai.org

ご意見、情報等お寄せ下さい。
お待ちしております。

思い出 全員集合!!

龍神二三会第三神港商 十三回卒業例会

同期会龍神二三会第六十二回の例会を平成十七年十一月二十日(日)二十一日(月)一泊二日で開催しました。毎年有馬温泉の兆楽でしたが一度ちがった雰囲気を感じわおと思つて有馬温泉は同じですが、昔神職についている人達の宿舍として「福宜(ねぎ)」と名乗ったのが始まりである古い宿舎の旅館ねぎや隣風園で行いました。

戦争で多くの同期生をなくし、無事帰還した方も長い年月が過ぎると、当然ではありますが少なくなりました。平成十一年には十五名が実に元氣に出席され、ゴルフ談話旅行の話などに花が咲いたのです。

今年も藤岡氏のように人生最後の伴侶をなくされたり体調不良等で出席者は十名になりました。それでもみんなは、元氣で出席出来た事と久しぶりに旧友に会えた喜びが「こんなにはお元氣でした？」と交す挨拶に喜びを感じる一瞬でした。旅館に到着して各部屋に入り、旅装をといはしはく寛いで先ずは温泉へ、日頃の疲れをお湯で流してリラックスクスし、六時三十分、開宴に先立ち物故者へ黙禱を捧げて「冥福をお祈りしました。例会開催のご挨拶後乾杯して宴会に入りました。平成十六年には藤岡氏、村上氏両名がご夫妻で出席していただき、会が今迄になかったなやかなる感じが、又奥様どうしでお話はずんで楽しい宴になりましたが、今年は村上氏ご夫妻だけになり残念な思いでした。村上氏ご夫妻は来年もお二人で元氣で出席していただける事をお願いしたいと思えます。さすがに元氣で、食欲旺盛で

食事も進み適当にお酒も入り大変にぎやかな席になりました。宴たけなわになりなすとお互の一年間の出来事、健康管理についての情報交換と話しがはずみでした。どの回の同期会でも一緒だろと思つていますが、やはり学生時代の思い出話、先生の話、特に隠れたエピソードが主役になると思つます。私の会も毎年行っているのに毎年異なった話題が出て来て「そんな事あったの知らなかった」と云う話が出て愉快な時が過ぎて行きます。私は宴会のお酒が飲まれていない時に、六愛会の現状について私の知っている範囲で報告しました。大分現状がわかれた様に思います。宴会も一応楽しんでいただけたいと思つ、話はつきませんが十時頃校歌を斉唱して閉会とし各自室に帰られました。しかし四方山話に花が咲き、遅くまで談笑されておりました。翌朝は早くから朝風呂を楽しみました。ゆつかり朝食を取って記念の写真を撮り、全員元氣で再会を約して、現地にて解散しました。



▲平成17年11月20-21日 於 有馬温泉 旅館ねぎや隣風園 記 村田甫

神商第29回卒業 50周年同窓会

新緑、快晴の五月二〇日六時より新神戸オリエンタルホテルに、七十余名参加のもと盛大に29回卒業50周年記念同窓会が開催されました。出席者は遠くロス(L.A)よりこの会のためにかけつけてくれた清野君をはじめ、東京、関西方面より七名の参加、それはにぎやかな楽しい会でした。先ずは、梅村君の軽妙な司会で始まり、不幸にもなくなった親友たちの冥福を祈り黙とう、津田君の校歌合唱、関東組の大川君の挨拶、あとは全員で、あちこち席を変え飲み、歌い、食べ、しゃべりの三時間。9時をすぎ世話人代表 常見君の挨拶で一回は幕、二回は三宮、「金の島」に場所を変え、ここでは増井君、小林君、野口さんを中心に、おおいに盛り上がり、夜のふけるのを忘れ、再会を約束して散会しました。今回参加出来なかった方々、是非次回には参加出席下さい。



▲平成18年5月20日 於 新神戸オリエンタルホテル 記 西川功

卒業26周年 『夢ある同窓会』

「卒業26周年『夢ある同窓会』」のタイトルで、1980年3月卒業の赤塚山高校11回生、初の学年同窓会を、4月29日に、神戸東急インで開催いたしました。

出席者は、同窓生52名と、中村一三先生・藤井勇二先生・中尾健二先生の合計55名、卒業生約400名の内、何らかのルートで案内状が手渡った方が約8割で、出席者は準備会見込み通りでした。



▲平成18年4月29日 於 神戸東急イン 代表 赤松竜

トツパくららぶ傘寿の宴

平成十八年六月六日、神戸駅前の中園料理、天安閣に二十五名参加し傘寿の宴を催した。作務衣姿に草履はき、どこのご仁かと思いきや、多趣味を持つ位田昭二さん、早速名調子で司会を務め、幹事代表森田五郎氏の挨拶より始まった。冒険此の一年間に他界された、近屋田義弘氏、高井新二氏に黙禱を捧げたが、いつ我が身かと思いつ、感無量のものがあつた。「僕は特急の機関士で」と久しぶりに静岡県藤枝市から参加の青島敏明氏。タイガースグッズを手掛けて三十年、トツパくらぶの立役者安田正孝氏より、それぞれコメントを頂き宴会に入った。長寿を願って高麗人参の入った薬膳料理に舌鼓をうちながら佳境に入り、お互い五味満足でない身の内話に入り、老後の趣味の話、はたまた在校時代の話にと花を咲かせ、時間の過ぎるのも忘れて、来年の再会を約し青春時代を思い出させる力強い歌声で、「六甲の連峰のもと」を合唱しながら散会した。



▲平成18年6月6日 於 神戸駅前 天安閣 神商18回生 佐々木豊繁

六甲の連峰のもと 意気はも高し十九生会

去る、5月21日(日)神戸は山手にある中国料理の燕京において、遠くは北海道方面からを含めた同期生22名が集合し、卒業61周年の十九生会を開催しました。

当日は、母校のクラブ活動と在学中の数々の思い出や、各人の近況報告等のスピーチを中心に80才に近いと云う老体?にもかかわらず、終始和やかな笑い声に満ち溢れ、また、欠席者の返信ハガキの披露も加え、3時間余りを楽しく過ごしました。



▲平成17年12月8日 於 新橋駅前 古今亭 松原 好角

亭で昭和五十一年より連続三十回目を開催した。本年度も南波幹事さん、ご尽力により十一名中六名の参加、昭和二十二年生のトツパくらぶも平均年齢七十八才となり、今回は体調不調で五名の諸兄が欠席した。席上喜田様より送付頂いた、神風特攻隊光石昭通二等飛曹の出撃前の勇姿を全員に配る。二五〇名の十八回生では光石君ただ一人昭和二十年四月十六日沖繩に出撃帰えらぬ人となった。

竜神が丘時代の懐旧談を三時間に涉り談笑し、いつもの通り藤岡さんの音頭で校歌を高らかに歌い、来年の再会を約し、感会裏に終わりました。

市立第33回生同期会決定

平成18年10月10日(火)
10:30~14:00
於 神戸東急イン
担当 人位美紀
078-821-1758

東京トツパくらぶ

平成十七年十二月八日新橋駅前古今

最後は、六甲の連峰のもと……の校歌を大合唱し、「来年も元氣で又会いましょう」を約して解散となりました。



▲平成18年5月21日 於 燕京

当日の出席者は次のとおりです。

- 飯尾 清隆 近藤 修
 - 夏原房次郎 森本 輝美
 - 井上 一男 坂本 巨
 - 布野 孝 森田 一
 - 上野 豊 齊藤太郎司
 - 浜川 和弘 柳生 政男
 - 金田 健利 佐久間 勲
 - 原田 晃 渡橋 信夫
 - 久保 昭 砂川 正博
 - 広瀬光太郎 中山 浩和
 - 権納 照男 豊開 正明
- なお、今後の運営等についての意見を募集しましたところ
 一泊旅行希望 50%
 日帰り開催希望 41%
 となり、以後は一泊と日帰りを交互に実施することにしましたが、何分高齢者同士のこと故、状況判断等は幹事会一任となりましたからお含み下さい。
 中山浩和 記

六回目の同期会を終えて

昨年十月二十二日(出生)生田神社会館にて第六回湊川十七回生同期会を開催致しました。

当日は本庄先生と伊賀先生と内山先生にご出席頂き、生徒は五十四名の参加がありました。

卒業して四十年の記念すべき会でしたのでDVDを作成し、参加者にご集合写真と共に送りました。後日、参加出

来なかった人から注文があったと聞き、びびりました。

思い出せば、二十一年前に卒業後二十一年を記念して初めての同期会を開催して、先生十名と生徒八十五名の予想以上の参加者になられた悲鳴をあげたのです。その後四年毎に開催して今回が六回目。なぜ四年毎に決まったのか？それは幹事が忘れない様に「オリンピックを見た計画しよう」と、言う事だったので。(東京オリンピックは私達が高三の時でした)

今では多くの人が自株幹事と言う程とても仲の良い学年です。その私達も今年次々と還暦を迎えています。昨年は自由時間がいっぱい有るから...と、今から楽しみにしています。自株幹事が多いので今後も続けて行けるだろうと、皆で話している昨今です。

湊川十七回生 中野知子



▲平成17年10月22日 於 生田神社会館

神戸商業39回生同期会

平成18年2月5日に有馬の「兵衛向陽閣」で開催しました。

平成16年の同期会から毎年の開催になり、昨年の同期会で特別賞を頂きましたが、副賞に今年の世話人というおまけが付きまして。いろいろ趣向を考えて、今回は有馬温泉に決めました。午前中雪の残る有馬の町を散策、泉源をめぐって歩きました。昼前、温泉に浸かりゆつたりした気分が宴会になりました。参加者は30名と少なかつたの

ですが、竹下先生、菅田先生を囲んで美味しい料理と、おしゃべりにあつたという間の時間を迎えました。来年にはみんないよいよ還暦を迎えますので、次回の世話人さんとも張り切って大々的に開催してくれたいと思います。今回ゴルフコンペの話もまとまったみたいですし、これから益々同期の方たちとの集まりも増えていく事でしょう。今回参加できなかった方も、一度も参加出来なかった方も、是非来年の同期会には元気な顔を見せて下さいませ。お願い致します。

(世話人 山市 尚子)



▲平成18年2月5日 於 有馬温泉 兵衛向陽閣

神商26回生同期会

平成17年12月12日(明)、神商26回生が集いました。卒業後半世紀余を数え、各人古希を過ぎましたが、皆、学生の頃の面影を残しており、楽しいひと時でした。

想えば昭和28年、不況で就職難の中130名が卒業しましたが、残念ながら既に23名の方が、物故者となられておりました。しかし、当日は寒い中37名が、三宮の東急インに集い、賑やかに若かりし頃の話を最近の体調の事、孫の事、夫婦の事等々、話題が尽きることなく、時間の経つのも忘れ、アツという間のつどいでした。

近い将来の再会を楽しみに、次回も全員元気で会おうと誓い合いました。

神商26回 吉田 博



▲平成17年12月12日 於 神戸東急イン

双龍会同期会だより (海鮮料理に舌鼓)

平成十七年度の同期会は十月二十二日、三宮の海鮮料理「しかのせ」で開催し、十四人が元気な顔をそろえた。定期的に毎年開くこの会も今年十月

(予定)の会で十七回目を数えることになり、記憶をたどっていると卒業年の昭和二十四年十二月、JR元町駅の北を少し上がったところにあつた「白樺」での開催が最初で、以降不定期ながら柳原・蛸子神社、ポートサイドホテル、金龍閣など七か所の会場で開き、平成十年、舞子ビラでの第九回から毎年開催が定着し現在に至っている。

加齢が進むにつれ仲間の訃報を耳にするのは忍びないが、この一年で道知・白井・進藤の三君の他界が報告され、冥福を祈った。

会場選びが悩みのタネだが、今回は趣向を替えて魚を主体にした海鮮料理にしてみた。次々と運ばれた海の幸に舌鼓を打ちながら、しばし在学時にタイムスリップ。懐かしい思い出話などに花が咲き、予定時間をオーバーするほどで七時過ぎ来年の再会を約し散会した。

(世話人)大慈・糟谷・屋敷
 当日の出席者(五十音順)
 石原順一郎・浦瀬正忠・大慈善雄・奥井弘・奥田明・小原聡・糟谷栄三・河野廣光・高田清正・多



平成17年10月22日 於 海鮮料理しかのせ

兼守正・野村正男・蛸子照夫・不二晴路・屋敷幸男
 (神商22回 大慈 善雄)

出版紹介

「戦時の日常」博文館新社 定価1,890円
 坂本 たね (市女2回生)著 小寺 幸生編
 坂本たね(旧姓:小寺)さんは、明治33年岐阜県大垣市生まれ、神戸市立高等女学校卒業後大正9年、裁判官だった坂本徹章氏と結婚、全国を転任し、昭和57年8月23日に逝去されました。享年82歳。
 29歳から81歳迄ほぼ半世紀にわたり、家庭の主婦として、又裁判官の妻としての日々の生活、出来事、当時の世相などを51冊にのぼる日記に綴られていた。この日記を甥にあたる小寺幸生氏がまとめられたもので、昭和の時代、特にその前半の時期を振り返る意味からも、一読される事をお勧めします。

広報部長 古川 雄二

のじぎく 兵庫大会 観戦しよう! 障害者スポーツ大会を!!

障害者のスポーツは、まず観ることから始まると思います。まず観ること、そこから障害を理解することにつながるとおもいます。障害のある方々が、真摯にプレーする姿は、観る人に大きな勇気と感動を与えることでしょう。

皆さんもこの機会にぜひ親戚・知人・友人をお誘いのうえ御観戦ください。

- 大会名 第6回全国障害者スポーツ大会
- 愛称 のじぎく兵庫大会
- スローガン はばたこう とともに今から ひょうごから
- 日程 平成18年10月14日(土)~16日(月)
- 場所 ユニバー記念競技場 他
- 入場料 無料

(湊川13回生 中山 昌治)

体育祭

平成17年10月14日

体育祭は、生徒達が日頃の練習の成果を披露する場であると同時に、地域社会との連携、融和を深める数少ない機会である。観客の多さもその一つといえる、特にモザイクファンタジーの時は観客が急が増える。既に六アイ体育祭の風物詩として定着している事の証しと思われる。

また、女子生徒の浴衣の着崩れを、目ざとく見付けた年配の女性が、素早く走り寄って直してあげた光景を見て、地域との交流が、ごく自然な形で行なわれているのだなあと感心すると同時に、温かいものを感じた。

年度によって、生徒達の持つ雰囲気異なるのは当然の事で、なかなか興味深い。今年は、プログラムの進行に気を使うあまり、前年に比べて少し元

気がなかった様に思う。もつともつと、青春を思い切りぶっつけて、目一杯楽しんで欲しい。

広報部



弦楽部第2回定期演奏会

平成18年1月8日

隈田教頭先生の挨拶に「今回で2回目、これで定期演奏会と言えます」という言葉があった。思いのこもった一言だった。昨年の第1回演奏会を聞いたあと、正直な所、不安を感じていた。部員数が少ない上に、高校に入ってから初めて楽器を手にした生徒が多く、技術的にも高いとは言えなかったからだ。今回の演奏を聴いて、この一年間地道に一生懸命練習してきたのが、よく分かり、嬉しかった。弓を真っ直ぐ引ける様になった子、弓の長さを目一杯使える様になった子...みんな確実に成長している。これからも頑張れ!! 皆さんも、暖かい目で応援してくださいませ。

広報部



吹奏楽部第六回定期演奏会

平成18年5月4日

回を重ねる毎に聴衆が増え、拍手と感動に包まれる吹奏楽部の定演、今年も多くの新一年生部員を迎え、素晴らしい演奏を聴かせてくれました。毎年、よりレベルの高い曲目に挑戦してクリアしていく姿は、大変頼もしい。芝居仕立ての部分では、生徒達自身が楽しんでる様でいきいきとしていた。

広報部



学校祭(六愛祭)

平成18年5月19日

「夢をこの手に」とのテーマで開催された今年の学校祭(六愛祭)。あいにくの曇り空、時折降る激しい雨。少し残念ではあったが、生徒たちは元気元気! 生き生きと、各部門で張り切っていた。

ステージ部門では、生活福祉学系の生徒による手話コーラスなど、六甲アイランド高校ならではのプログラムも。我々同窓会も、今年は初めて同窓会員による「作品展」として参加した。昨年の会報で作品を募り、多くの作品が集まった。絵画、アートフラワー、各種コレクション等33点を展示。多くの父兄、先生方、同窓生に観ていただき大成功で終わることが出来た。



広報部

同窓会入会式

平成18年2月27日

卒業式の前日、2月27日(月)に、本校体育館に於いて、同窓会の入会式が行われました。

同窓会を代表して、会長以下七名が出席し、381名の新入会員を迎えました。フレッシュな皆さんが同窓会に、新しい風を送り込んで下さる事を期待致します。

湊川20回

吉田光子



クラス幹事

川野 健市朗	藤本 彩央里
樽谷 直樹	田中 結花子
大野 圭吾	森田 あゆみ
尾上 忠志	永田 梨絵
本多 健太	首藤 優美
中井 勝久	坂下 周
今脇 広大	赤松 美紀
團野 尚孝	岩田 紀子
中塩 雅巳	北村 佳菜
平崎 翔	黒田 奈麻美

第6回卒業式

平成16年2月28日

人生の中でも、最も多感な時期を過ごすのが高等学校です。3年間、順風満帆とまではいかずとも、いろいろな経験を積み重ね、ひと回りもふた回りもたくましくなった卒業生。

新しい指導要領における一学期というところで、いろいろな面で、初めての経験に出会いながら、教える方も、教えられる方もや手探り状態ながらもたどりついたゴールでした。それだけに卒業の日を迎えた喜びは一入でした。当日、何ととっても庄巻は、福田智英子さんの答辞でした。ほんとに感動的な内容で、私たち学年を担当した者の心にしみいるものだったと思います。この答辞が多くの生徒たちの気持ちを代弁したものであったと確信します。それまでの苦労が報われた瞬間でした。生徒たちは、また新たなスタートラインに立つ事になりますが、この六甲アイランド高等学校で学び経験したことが、更なるステップアップに必ず役に立つ筈です。心から活躍を祈ります。

6期生学年主任

石川伸二



四百字以内では書き尽くせない思いが胸中にあります。ただ、「ありがとう」をみんなに言いたい。今、自分からであるのも、すばらしい仲間がいたからでした。人は一人では生きられない事を会長を務め、肌で実感しました。生徒会や初めての海外での経験が、どれ程自分に影響を与えたのか、自分でもはっきり分かりません。でも意見の尊さを学び、考えることができる喜びを覚えました。自尊心や追求心も生まれました。六アイでの初めての経験が、全て生きる力となりました。

私は変な人間です。自分に自信を持ち、自分自身だけの世界を作っています。言わなくてもみんな納得していると思います。でも悪いとは感じていません。これからも考え続け、自他共に意見を尊重し、仲間や恩師への尊敬の心を忘れず、体力、気力の許す限り前進していきます。

追求こそ真理なり。これが私のモットーであり、これからも変わることはありません。

本当に、「ありがとう。」

六アイ六期生

藤井政治



「作品展に感嘆の声」

恒例の六愛祭が、今年も五月十九日午前九時から本校内で賑やかに繰り広げられた。

今回の六愛祭は同窓会としては初めてこの催しに加わり、組織部では一味違ったものにしてみようと同窓生による作品展を企画、卒業生に呼びかけたところ15人から仏画・水彩・水画・水画・似顔絵などの絵画をはじめ、ビーズ織り・刺繍・アートフラワー・染付皿、また作品集では手塚治虫の原画や切手の初回カバーコレクションなど合わせて三十三点の出品があった。

前日の準備作業で展示会場に充てられた教室は、パーティーションの導入で見違えるようなギャラリイに変身、作品展会場にふさわしい雰囲気を感じ出していた。

この日、あいにく朝からの雨にたたられ、関係者の出足が心配されたものの東灘区長をはじめ市教委の先生方、在校生を含め百余人が參觀に訪れ、作品の出来栄に感嘆の声が囁かれるなど熱心に作品に見入っていた。また学校の変遷を詳しく解説した長さ4メートルにもおよぶ図表には立ち止まり、開学百年近くの伝統を誇る校史に思いをはせていた。このほか、あなたの肖像を描く似顔絵コーナーには人気が集まり盛況だった。

組織部では、この貴重な体験を基に今後のあり方について検討し、より良き六愛祭にと願っています。なお、作品展に際しご協力いただいた出品者ならびに会場設営に尽力くださった方々に対し厚く御礼申し上げます。

(組織部長・竹田峰子)



座談会 これからの 六愛会

昨年に引き続き、今年は各出身校から1名ずつ出席していただき、六愛会に対する想いを語っていただきました。

日時：平成18年5月27日
場所：専門学校テクニカルカレッジ神戸

出席者：村田甫(三神13回)

佐々木豊繁(瀬商18回)

澤井トシ子(高女33回)

山地千恵(淡川21回)

角田潔(赤塚山4回)

古川雄二(淡川18回)

西中博子(神商14回)

(敬称略)

古川 本日はお忙しい中、ありがとうございます。

史も90余年を数え、会員の出身校も13校に渡っています。同窓会に対する想いもさまざまだと思います。

今日は、皆さんの率直な感想をお聞かせください。まずは澤井さんからお願いします。

澤井 今回、作品展の受付当番をさせていただいたのですが、



すばらしかったと思います。今後も続けて欲しいです。

角田 年々、同窓会も前進していると思います。各出身校の間の壁が無くなって来た感じがします。同年代の会員が役員になって欲しい。もっと交流があったらいいと思います。

村田

同期会は定期的に開催するのですが、同窓会というところと余りピンとこない。私は常任理事をしているので、学校に行く機会もありますが、会員の中には所在地も知らない人が多いのではないのでしょうか。

古川

今回、作品展に出品していただいた方の中にも、ご存じない方が多かったですね。六アイの先生方の中にも、事務局がある事を知らない方が多く、校長先生が職員会議でPRして下さるといふ事です。

山地

会員は当然の事ですが、学校も、もう少し同窓会について認識して欲しいですね。

佐々木

マンモス同窓会で、年齢構成も逆ピラミッドになっており、下部組織の充実が大事だと思っています。会員は女性の方が多いので、総会も女性が出やすい様な対策を考えなければと思います。また、年会費プラス寄付を募ってみてはどうですか、但しコンビニでも振り込める様にして欲しい。

山地

年会費の振込み手数料を、振込人払いにすると減るのではないでしょうか。同窓会活動に参加する若い人がいないのが、一番の問題だと思いませんか。

澤井

卒業して10年経った学年に、役員から同期会開催の働きかけをしてみてもどうでしょうか。

古川

同期会、クラス会を開催する

る際に必要な名簿やラベルを、提供出来ますので、事務局へ申し出ていただきたいです。

村田

私達の年代になると、遠くに住んでいるとか、身体が心配で奥さんが出してくれないとか、なかなか人数が揃わない。

古川

会則の中に、支部の結成が出来るとあるのですが、今の所そういう動きがないので、PRが必要かとも思います。

山地

六アイ同窓会という名前前で支部を作るのは、抵抗があつて難しい様に思います。

村田

同期会に先生を招待すれば、喜んで来ていただける。総会にも、もっと多くの先生方が来てくださればいいのですが。

角田

我々の年代だと進学者が多く、高校は通過点だと考えている人が多い。

佐々木

大学と違い高校ではクラスがあり、体育祭、学校祭等もみんなで協力し合うので、結びつきが強い苦なのですが、

古川

本日は、長時間ありがとうございました。広報部では会報の発行だけでなく、ホームページも開設しておりますので、情報をどしどし広報部までご連絡を、お願いいたします。



ファイ・トップックス

*第78回兵庫県小・中・高校 絵画展

県美術作家協会、朝日新聞神戸総局主催の絵画展に、六甲アイランド高校から、貴島千賀子さん(特選)、山村広樹君、村上文子さん(入選)の3名が受賞。併せて優勝校(神戸市教委賞)としても選ばれ、平成17年12月26日大丸神戸にて、表彰式が行なわれた。この絵画展は各学年から1点づつしか応募出来ない為、3名全員が受賞した事は素晴らしい、六アイのレベルの高さを示すものと言える。

*あじさいコンサート (H18.1.9)

阪神・淡路大震災の年に始まった(心の復興)あじさいコンサート、昨年惜しまれながら、10年の区切りとして最終回を迎えました。しかし、継続を望む強い声に後押しされ、「未来へ(あした)」というテーマで、今年も13団体が参加して開催される事になった。六甲アイランド高校弦楽部も参加し、素晴らしい演奏を聴かせてくれた。前日に定期演奏会を終えて、疲れていたと思うが、前日よりも素直で伸び伸びとした演奏だった。合唱や吹奏楽のプログラムが多い中、弦楽部の音色は一際みんなの心に残るものとなった。

*学生科学賞県コンクール 知事賞

「第49回日本学生科学賞」県コンクールで、中学生の作品79点の中から、坪内美寿々さん・山路由華さん・根津裕子さん・奈須野希望さん・中野靖子さん5名のグループ研究
「新発見!? 六アイ謎のタンポ

ポ」が知事賞に選ばれました。

*高校デザイン選手権、 第3位

高校生が社会や身近な暮らしの中から課題を見つけ、解決策を提案する「第12回高校デザイン選手権」(東北芸術工科大学主催)の決勝大会に於いて、六甲アイランド高校の「わくわく☆切符改造計画」が第3位に選ばれました。今回は過去最高の34都道府県313チームから選ばれた12チームが決勝大会に出場した中での受賞であり、素晴らしい事です。

*アンサンブルコンテスト、 銀賞

2月11日、京都府八幡市文化セ

毎日・DAS高校生デザイン賞コンクール

3年連続で学校賞を受賞

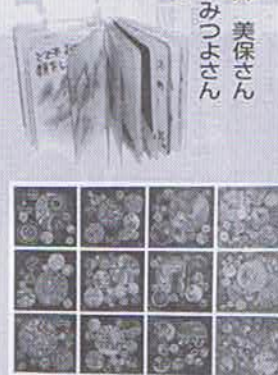
第20回毎日・DAS高校生デザイン賞コンクール(総合デザイナー協会・毎日新聞社主催)に於いて、優秀な成績を収める。ちなみに、このコンクールは「デザインの甲子園」とも呼ばれています。

部門賞

グラフィック部門賞「シッポのちぎれたメダカ」高田 朋恵さん
審査員講評(やなせたかしの詩によって絵とことばを添えて1冊の絵本としたもの。その詩情あふれた表現が見事)
テキスタイル部門賞「和×洋」赤松 美紀さん
審査員講評(繊維加工の基本である裂地・紋様の混織をつかつて和・洋のテーマをパネルに仕立て、センスのいい仕事)

佳作

「COSMOS」福井 美保さん
「闇に立つ華」市枝 みつよさん
学校賞(3年連続受賞)



平成17年度 会計決算報告

H17.4.1-H18.3.31 (単位:円)

取 入 費 目	予 算 額	決 算 額
① 前 年 度 繰 越 金	10,772,240	10,772,240
② 年 会 費	2,500,000	1,999,820
③ 同 窓 会 入 会 金	4,300,000	4,247,270
④ 出 席 会 費	600,000	391,000
⑤ 諸 収 入 息	100,000	75,300
⑥ 預 金 利 息	1,000	45
合 計	18,273,240	17,485,675

支 出 費 目	予 算 額	決 算 額
① 総 会 費	1,200,000	1,123,595
② 報 告 行 費	3,000,000	2,872,257
③ 会 員 名 簿 管 理 費	200,000	200,000
④ 卒 業 記 念 品 費	450,000	402,675
⑤ 母 校 後 援 費	200,000	200,000
⑥ 会 議 費	200,000	235,705
⑦ 慶 弔 費	100,000	63,225
⑧ ホ ー ム ペ ー ジ 管 理 費	200,000	190,680
⑨ 事 務 諸 費	1,200,000	903,741
⑩ 周 年 事 業 積 立 金	1,000,000	1,000,000
⑪ 予 備 費	500,000	116,225
(小 計)	8,250,000	7,308,103
⑫ 次 年 度 繰 越 金	10,023,240	10,177,572
合 計	18,273,240	17,485,675

次年度繰越金の内訳	1. 取扱現金残高	96,125円
	2. 普通預金残高	10,081,447円
	3. 郵便振替残高	0円
	計	10,177,572円


周年事業特別会計


H17.4.1-H18.3.31 (単位:円)

取 入 費 目	決 算 額	支 出 費 目	決 算 額
① 前 年 度 繰 越 金	4,001,280		
② 周 年 事 業 積 立 金	1,000,000		
③ 預 金 利 息	960	① 次 年 度 繰 越 金	5,002,240
合 計	5,002,240	合 計	5,002,240

平成17年度決算監査の結果、正当であることを認めます。

平成18年5月17日

監 事 大 慈 善 院 

監 事 尾 井 文 子 

平成18年度会計予算(案)

H18.4.1-H19.3.31 (単位:円)

取 入 費 目	前 年 度 予 算 額	本 年 度 予 算 額
① 前 年 度 繰 越 金	10,772,240	10,177,572
② 年 会 費	2,500,000	2,000,000
③ 同 窓 会 入 会 金	4,300,000	4,160,000
④ 出 席 会 費	600,000	500,000
⑤ 諸 収 入 息	100,000	100,000
⑥ 預 金 利 息	1,000	1,000
合 計	18,273,240	16,938,572

支 出 費 目	前 年 度 予 算 額	本 年 度 予 算 額
① 総 会 費	1,200,000	1,200,000
② 報 告 行 費	3,000,000	3,000,000
③ 会 員 名 簿 管 理 費	200,000	200,000
④ 卒 業 記 念 品 費	450,000	400,000
⑤ 母 校 後 援 費	200,000	200,000
⑥ 会 議 費	200,000	200,000
⑦ 慶 弔 費	100,000	100,000
⑧ ホ ー ム ペ ー ジ 管 理 費	200,000	200,000
⑨ 事 務 諸 費	1,200,000	700,000
⑩ 通 信 費	-	200,000
⑪ 周 年 事 業 積 立 金	1,000,000	1,000,000
⑫ 予 備 費	500,000	600,000
(小 計)	8,250,000	8,000,000
⑬ 次 年 度 繰 越 金	10,023,240	8,938,572
合 計	18,273,240	16,938,572

同窓会年会費納付のお願い

同窓生の皆様、お元気で過ごしのことと存じます。平素、同窓会活動にお力添えを頂き有難うございます。47,000余名に及ぶ大規模な同窓会の健全な運営、活動に役員一同精一杯取り組む所存でございます。それには、皆様方からの年会費に頼らざるを得ません。

しかしながら、毎年、年会費収入が著しく減少しております。このままでは近い将来、同窓会の運営に支障をきたすことは、あきらかです。

なにとぞ同窓生の皆様のご理解とご賛同を賜りますよう、役員一同心からお願い申し上げます。

年会費 2,000円

備考 *送金は同封郵便振替払込用紙をご利用ください。

*振込用紙を紛失された方。

振替先名称 神戸市立六甲アイランド高等学校同窓会
郵便振替口座番号 00930-7-107046

クラブ活動主な成績

部 名	大 会 名	成 績	部 名	大 会 名	成 績
男子バレーボール部	県総合体育大会 県新人大会	ベスト20(近畿総体ベスト16) ベスト16	演劇部	市内高校演劇コンクール	団体優秀賞(4位) 個人 優秀演技賞1名
女子バレーボール部	県選抜優勝大会	ベスト16	芸術学系美術デザインコース		
柔道部	県総合体育大会 県新人大会	女子団体5位 女子個人70kg級優勝	大会名	成 績	
陸上競技部	県高校Jr陸上競技選手権	男子走り幅跳4位・女子走り高跳5位	全日本高校デザイン・イラスト展	優秀高校賞(団体8年連続)	
女子バドミントン部	県総合体育大会	団体ベスト16	全日本高校デザイン選手権	第3位(神戸市教育長賞も受賞)	
水泳部	県Jr大会	女子400mメドレーリレー3位 女子400mリレー3位	全関西美術展(一般)	入選(版画)1名	
女子バスケットボール部	全国高校選抜大会県予選	ベスト16	2005年県展	伊藤文化財団賞(彫刻の部)1名	
レスリング部	県総合体育大会	団体5位(近畿大会出場)	毎日・DAS高校生デザイン賞	学校賞(団体全国1位...3年連続)	
女子ソフトテニス部	全国Jr選手権県予選	個人60kg級2位(近畿大会出場)	県高校美術展	グラフィックデザイン・テキスタイルの2部門で全国1位	
男子ハンドボール部	県総合体育大会	55kg級・66kg級1位(全国大会出場)	県高校総合文化祭	特選 立体の部(県2位-全国出場)	
ソフトボール部	市内公立高校秋季大会	団体5位(近畿大会ベスト32)		特選 立体の部・平面の部(各1名)	
ボート部	市内公立高校春季大会	優勝(県新人戦出場)	芸術学系音楽コース		
吹奏楽部	県総合体育大会	男子シングルスカル3位(近畿大会出場)	大会名	成 績	
	吹奏楽コンクール神戸地区大会	高校Aの部 金賞(県大会銀賞・尼崎市奨励賞)	神戸国際学生音楽コンクール	打楽器A部門 奨励賞	
	アンサンブルコンテスト神戸地区大会	高校Bの部 金賞連覇賞(県大会銀賞)	情報科学学系		
	アンサンブルコンテスト県大会	金賞(オーボエ三重奏・金管八重奏)	大会名	成 績	
		金賞(オーボエ三重奏) *関西大会出場銀賞	通産省主催初級システムアドミニストレータ試験	1名合格	
			総合科学学系		
			大会名	成 績	
			日本学生科学賞兵庫県コンクール	県知事賞「新種発見!?六アイ」のタンポポ	

事務局だより



同窓生の皆様こんにちは。会報「ろくあい」6号が出来上がりました。皆様のお手元に届きましたでしょうか。届いていない同窓生をご存知でしたら、事務局までお知らせ下さい。お送りします。

会報は同窓会のいろいろな情報を掲載しています。「六アイ・トピックス」では学校の情報も掲載しています。同窓生皆に読んでほしいと、事務局も努力はしていますが、会員数も多く、仲々行き届きません。皆様のご協力をお願い致します。

住所、氏名等の変更がございましたら、必ず事務局までお知らせ下さい。

又同期会、クラス会、いろいろなクラブ活動の集まり、あんな事、こんな事、どんな事でも結構です。会報への原稿をお寄せ下さい。

総会は8月26日(土)神戸東急インで開催されます。毎年のごことですが「どうしたら総会を盛り上げることが出来るか」に苦慮しています。多数ご出席頂いて、総会を盛り上げて下さいませようお

待ちしています。(詳細は1面の総会案内をごらん下さい。)

同窓会活動をして行くには、年会費は必要不可欠です。毎年皆様にご協力を頂いて感謝しています。

年々、年会費の納入状況は下降線を辿っています。尚一層のご協力をお願い致します。総会の時に納入して頂いても受け付け致します。

5月19日学校祭(六愛祭)に同窓会も初めて参加を致しました。会報5号でも作品の出品をお願いをして参りましたが、多数の方々が貴重な作品を出品して下さい、大変素晴らしい作品展が出来ました。同窓会の存在を大いにアピールする事が出来、又同窓会の変遷を年表にし、大勢の方達に同窓会の歴史を知って頂くことが出来ました。

出品して下さいました皆様有難うございました。

ちょっと先のことになりますが、9月22日(金)体育祭が有ります。学校見学を兼ねて、一生懸命な後輩達に声援を送ってみませんか。学校祭、体育祭の時は事務局は出ています。是非同窓会室を訪ねて下さい。お待ちしております。

事務局にお便り下さる時は学校名、卒業回数(年度)を必ず明記して下さいませようお願いします。

湊川6回生 津村登志子

部会だより

総務部

総務部は、8月に催される総会の二部にあたる懇親会の進行を受け持っています。昨年は、六甲アイランド高校吹奏楽部OBの方々に演奏して頂いて、会を盛り上げていただきました。

毎年、どの様にして六アイの同窓生の参加を呼びかけるかが課題です。卒業生の一芸をご披露願えればとも思いますが、何かよい案がございましたら、事務局へご一報ください。

総務部長 長野 紀子

広報部

広報部では「みなさんが知りたいと思っている事」「みなさんに是非知って欲しい事」を常に考え、会報の編集、ホームページの運用を行なっています。今回の作品展を機に、芸術分野でのネットワーク作りを目指しています。芸能・芸術などで活躍されている方、自薦、他薦は問いませんので、情報をどしどしお寄せ下さい。

広報部長 古川 雄二

●●●●●平成17年度 教職員人事異動●●●●●

離任	着任
校長 桑原 元一 須磨高等学校	校長 岡田 万里 総合教育センター国際教育推進室
教頭 隅田 和男 青陽高等養護学校	教頭 藤原三喜男 学校再開発振興室
地歴公民 中村 健治 学校再開発振興室	地歴公民 加用 卓也 兵庫教育大学
数学 瀬川 歩 須磨高等学校	英語 矢部 厚史 兵庫教育大学
商業 結城 健二 兵庫商業高等学校	保健体育 高川 讓 御影工業高等学校
保健体育 渡辺 裕巳 須磨高等学校	国語 鶴田あずさ 常勤講師
書道 梁瀬 佳郎 退職	地歴公民 松本 修政 常勤講師
英語 樹本早都子 退職	理科 原田 和人 常勤講師
商業 忠政 孝 兵庫商業高等学校	美術 中江 亮太 常勤講師
家庭 吉田 麻里 退職	家庭 鎌田 路子 常勤講師
地歴公民 高野 剛彦 ケニア	福祉 山本奈末子 常勤講師

個人情報に関して

- 個人情報は、以下の目的で使用いたします。
- ・ 学校ならびに同窓会からの通信文書および名簿の発送
- ・ 同窓会が本来目的により活動する場合、必要と思われる作業を進行する際など合法的な目的のために活用する場合
- ご提供いただいた内容は、本人の承諾なしに学校・同窓会関係者以外の第三者に開示することはありません。

(株)廣済堂

おくやみ

杉田 顕俊(元神戸商業校長)平成17年12月4日 没
江見 正彦(神商12回(理事))平成18年2月23日 没

樋口 伊楚(旧姓:河本)さんが、平成17年亡くなられました。享年106歳、市女一回生で、六愛会会員の中で最高齢でした。清流会理事として活躍。謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます。

お詫びと訂正

ろくあい第5号で白江先生のお名前が、信明となっていました。白江信朋様です。お詫びして訂正致します。

学校行事

平成18年 2006

5月19日(金)学校祭(六愛祭)
9月22日(金)体育祭(雨天時は25日)
10月2日(月)創立記念日

平成19年 2007

2月末(未定)同窓会入会式
2月末(未定)翌日卒業式
5月中旬 学校祭(六愛祭)

編集後記

今年は、六愛祭での作品展と、会報の編集作業の時期が重なった為に、大変な1年でした。19年前に、旧清流会で作品展を開催したことがあるのですが、殆ど資料が無く最後迄手探りの状態でした。しかし、皆様のご協力により盛会裏に終える事が出来ました。心からお礼申し上げます。

会報にも、新しい風を吹き込みたいと思うのですが、色々制約があり、会員の方々に満足してもらえたのだろうか?と、いつも悩んでいます。もっと楽しい紙面作りに努力していきたいと思ひます。会員の皆様の率直なご意見をお待ちしております。

編集長:古川雄二

編集委員:西中博子 源孝夫 安武暎子 吉田光子 山本唯司 伊藤祐一 津守秀憲 角田深

HP委員:樋口恒次郎 高野文男 吉田健剛 山地千恵

